

05 | 海外情報の収集と翻訳・発信

■食品安全関係情報 <http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial>

食品安全委員会は、設立当初から世界の国際機関や各国政府機関等が発表した食品安全に関する情報を収集し、取捨選択・分析の上で、日本語の要旨を作成し公開しています。2022年3月末時点で公表されている情報はおよそ3万件。WHO(世界保健機関)などの国際機関や、FDA(米国食品医薬品庁)、FSA(英国食品基準庁)など英語圏の政府機関のみならず、ANSES(フランス食品環境労働衛生安全庁)、BfR(ドイツ連邦リスク評価研究所)など非英語圏の情報も対象としています。

海外情報は毎日収集

食品安全委員会では、毎日100以上の海外の公的機関が発表する情報を探索し、日本語の要約を日報として作成しています。この日報は、関係省庁などに共有しているほか、最近では農林水産省が発行する専門家向けのメーリングリストにも情報を提供しています。

また、日報の中でも特に重要な情報を選定・分析し、概ね二週間に一回、食品安全委員会の委員が専門家の視点で精査・確認した情報を、食品安全委員会のウェブサイトで公開しています。

このように、食品安全委員会の委員が世界の最新の情報を確認することにより、食品安全に関する新たな動きをいち早く把握し、必要があれば対策を検討することができます。これらの情報は、食品安全委員会のウェブページを検索することにより、どなたでも利用できます(右図参照)。

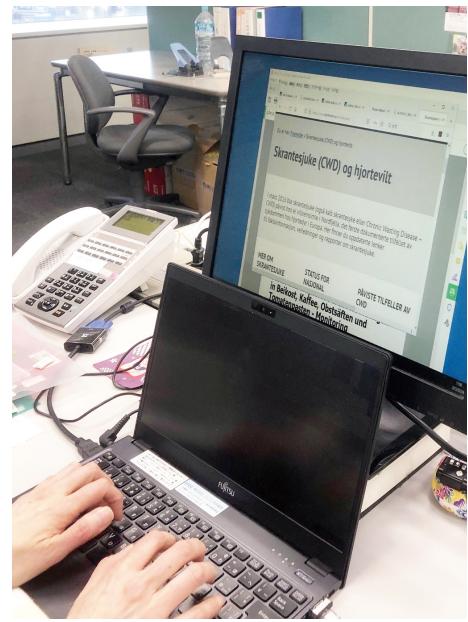
科学的かつわかりやすい翻訳、発信

情報を探索し、選定、翻訳しているのは専門のスタッフ10人。語学専門の6人と、科学的バックグラウンドを持つ4人です。

海外情報の記事の妥当性については、その情報単独の内容だけでなく、以前に出された関連情報なども突き合

わせて検証し、内容を深く理解します。海外の公的機関のプレスリリースだけでなく、メディアの記事、専門誌に掲載された記事・学術論文まで目を通し、科学的な観点からのチェックも行います。各国の政策や制度、専門用語などについても学ぶことが欠かせません。そのうえで、正確でわかりやすい記事になるように表現を工夫しています。例えば、「～は健康に悪影響がある」という情報は無数に存在しますが、それらが真に科学的に妥当な方法で証明され、信頼するに足る情報であるのか、検証するのは容易ではありません。しかし、食品安全委員会では、このように知識と経験を積み重ねたスタッフがチームとなって海外情報を分析して翻

訳記事を作成し、科学的に正確でわかりやすい情報をお届けしています。



ノルウェー語の情報を収集中のスタッフ

データ検索の方法

海外情報の検索ページからの検索が便利です

トップページ右カラムの「食品安全情報のデータベース検索」をクリック

「食品安全関係情報」のタブをクリックし、必要なキーワードや国名などを入力